

丸善の出版書

## 理科年表

|| 53年版 ||

★最も権威ある科学データブック!

東京天文台 編 / A 6 / ¥860

科学知識として日常に必要ないろいろな定数、資料を暦・天文・気象・物理化学・地学の各分野にわたって完全に集約した権威ある書。

## ●改訂のポイント●

本年版では、特に、気象部：指定気圧面の気象要素の全面改訂、地学部：地理——日本の主な山と湖沼、火山に新しいデータを挿入、また、地震では、世界大地震年代表を変更するなど、さらに充実に計っている。

丸善  
出版部〔〒103〕東京都中央区日本橋3-9-2  
第2丸善ビル ☎(03)272-7211

学会だより

## ◎日本天文学会昭和52年度秋季年会記事

昭和52年度秋季年会は名古屋大学経済学部第1講義室において10月19日(水)～21日(金)の3日間にわたって開催された。講演数134、出席者数約290名、各セッションの座長は次の方々をお願いした。

19日午前 古在由秀, 川口市郎 (講演数 18)  
午後 末元善三郎, 小暮智一 ( " 27)  
20日午前 海野和三郎, 高倉達雄 ( " 18)  
午後 高窪啓弥, 早川幸男 ( " 26)  
21日午前 会津晃, 石田五郎 ( " 18)  
午後 柿沼清隆, 須川力 ( " 27)

会期中19日の昼に大塚奨学金選考委員会、20日の昼に理事会、夜に懇親会が開かれた。又多くのサブグループの会合がもたれた。

## ◎大塚奨学金

年会中の大塚奨学金選考委員会において申請のあった2人の候補者について選考を行った結果、2人共採用し、奨学金合計10万円を交付することになった。

・村松 修：五島プラネタリウム勤務

研究題目「電算機による天体の位置整約」

内地留学先：東京天文台天体掃索部

・小関高明：杉並区立科学教育センター指導員

研究題目「カラーフィルムによる三色測光」

内地留学先：東京天文台堂平観測所

## ◎昭和53年度科学研究費補助金配分審査委員候補者

日本学術会議研究費委員会より標記の件について推薦の依頼がありましたので、本学会として評議員の書面投票により下記の方々を推薦いたしました。

第1段審査委員候補者：小暮智一、河鱈公昭、北村正利

第2段審査委員候補者：古在由秀、川口市郎

文部省はこの推薦にもとづいて第1段2名と第2段1名を任命します。なお第1段には弓 滋氏が任期1年を残しております。

## ◎東京天文台の公開がおこなわれた

日本天文学会後援の東京天文台公開は、日本天文学会秋季年会終了の翌日の10月22日午後2時から8時までの間におこなわれた。快晴に恵まれ開門と同時に多くの参加者が、展示物の飾られた本館ロビーや観測装置に集まり担当者の説明に熱心に耳をかたむけていた。

夜に入るとともに月に向けられた望遠鏡の前には長蛇の列ができ、待つのが2時間、望遠鏡で月を見るのは30秒というありさまであった。ロビーにもうけられた質問コーナーには最近の天文の話題を反映するような質問が集中し係員もその応接に追われていた。なお終日快晴に恵まれたため、見学者は約2000名にも達した。